

令和6年度 第3回社会教育委員会議次第

日 時 令和6年12月17日（火）

午後3時～

場 所 第二庁舎4階教育委員会会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 案 件

（1）「元気なあつぎっ子 心がけ6か条」について

資料1

（2）令和6年度フォーラムについて

資料2

4 その他

（1）各種会議等の報告について

・令和6年度神奈川県社会教育委員連絡協議会地区研究会【海老名市会場】

（2）第56回関東甲信越静社会教育研究大会神奈川大会における厚木市の役割分担について

（3）令和6年度神奈川県社会教育委員連絡協議会研修会代替開催の意見、感想等について

（4）令和6年度神奈川県社会教育委員連絡協議会地区研究会【大磯町会場】の参加について

5 閉 会

次回会議予定

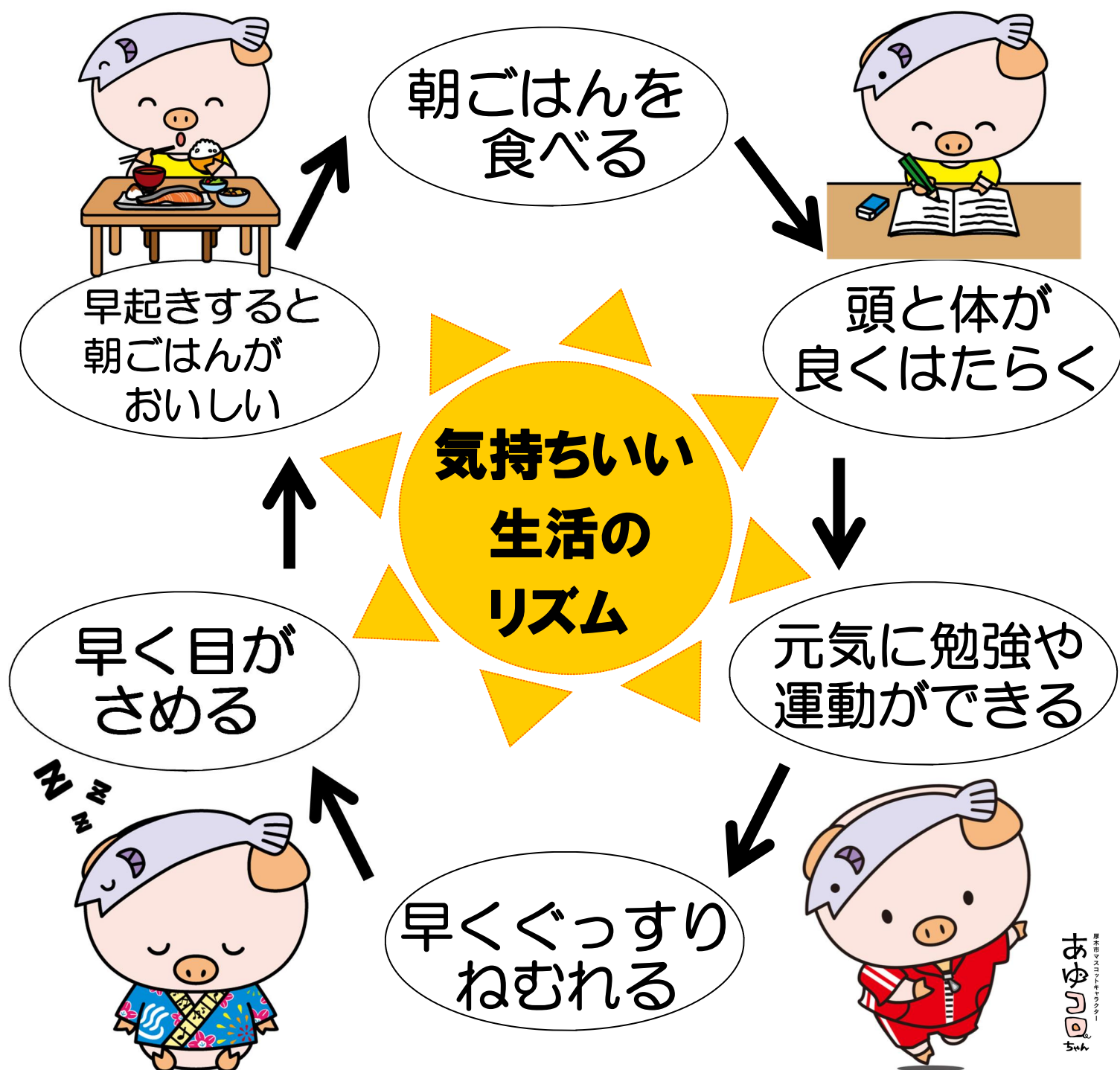
令和6年2月17日（月）15時～

第二庁舎4階教育委員会会議室

あつぎっ子 早ね、早おき、朝ごはん

～みんないきいき 気力、体力、学力アップ～

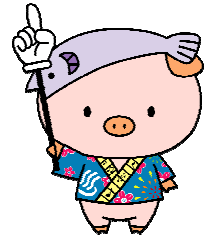
朝食は、脳や体の活動を活発にし、勉強に集中できるエネルギーを与えてくれます。
毎日朝食をとっている子どもは、学習意欲や体力が高いといわれています。
子どもに望ましい生活習慣を身に付けさせ、生活リズムの向上を図りましょう。



上手に子育て 6つのヒント

1 「早寝、早起き、朝ごはん」で気力、体力、学力アップ

朝食は体温を上昇させ、脳や体の活動を活発にし、勉強に集中できるエネルギーを与えてくれます。まず最初に「早寝」から始めるのがコツです。



2 家族で過ごす時間を増やしましょう

子どもにとって、家族のぬくもりは一番の栄養です。一緒に食事をしたり、早く帰る日を作ったりして、子どもの顔を見て過ごす時間を作りましょう。

3 子どもの話は、しっかり聴いてあげましょう

話を聴ける子は、話を聴いてもらえる子です。「だけど」「でも」でさえぎらず、まずは子どもの話を聴いてあげましょう。

4 あいさつ・お礼はあなたから

まずは「おはよう」から始めましょう。子どもより先にあいさつしてみてもいいです。そして「ありがとう」で感謝の気持ちを伝えましょう。それが思いやりにつながります。

5 お手伝いは子どもの成長を育みます

まずは小さなお手伝いから。子どもの成長につながり、自立心が育ちます。時間がかかったり、失敗したとしても、子どもの行動をほめてあげましょう。

6 受け止め、見守りましょう

- ・「どうしたの?」「だいじょうぶ?」と声をかけたら、子どもが話し出すのを待ちましょう。
- ・「そうだね」「なるほど」と、うなずきましょう。
- ・「どうすればいいのかな?」と一緒に考えましょう。
- ・「がんばったね」「できたね」とほめてあげましょう。



厚木市マスコットキャラクター

あゆみちゃん

6つの心がけ できたかな？

保護者の方へ

お子さんと一緒に、基本的な生活習慣が自然に身に付くように、楽しみながら活用してください。このページは、くり返しコピーをして使用してください。

できたときは、好きなシールをはってね。
ぜんぶできたら、きみもげんきなあつぎっ子！

「はやね はやおき あさごはん」 ができたかな					
あいさつができたかな					
たくさんおはなしが できたかな					
ほんをよんだかな					
あんぜんにあるけた かな					
つけたものをかたづ けたかな					

ぜんぶできたら、おうちのひとからひとことかいてもらおう 😊



4月配布案

小学校低学年 家庭保存用

げんき 元気なあつぎっ子 6つの心がけ

このパンフレットは、元気なあつぎっ子の育成に心掛けて
ほしい生活の基本をまとめたものです。
お子さまの成長にあわせて、ご家庭で活用してください。



アンケートにご協力をお願いします！
【回答期限〇月〇日】



このパンフレットは、厚木市社会教育委員会議からの提案に基づいて、厚木市教育委員会が作成しました。

保護者の方へ

家庭教育の向上のための一助として、成長期の子どもの基本的な生活習慣を見直し、子どもの学習意欲や体力、気力の改善につなげるため、このパンフレットを作成しました。

ご家庭でお子さんと一緒に話し合いながら、基本的な生活習慣が身に付いているかの確認ができるようになっております。

裏面チェック表とともに、お子さんの年齢や各家庭の事情に合わせて、お子さんに内容を説明しながら一緒に話し合い、ぜひご活用ください。

せいかつ

《1》よい生活のリズムをつくりましょう

- ① 「早ね 早おき 朝ごはん」を心がけましょう。
はや はや あさ こころ
- ② テレビやゲームは時間を決めて楽しみましょう。
じかん き たの
- ③ スマートフォンやタブレットは、
家族で決めたルールを守って、安全に正しく使いましょう。
かぞく き まも あんぜん ただ つか
- ④ お家の人のお手伝いをしましょう。
うち ひと てつだ



《2》あいさつをしましょう

- ① 「おはよう」「こんにちは」と元気よくあいさつをしましょう。
げんき
- ② 「行きます」「ただいま」を言いましょう。
い い
- ③ 近所の人にもあいさつをしましょう。
きんじょ ひと



はなし

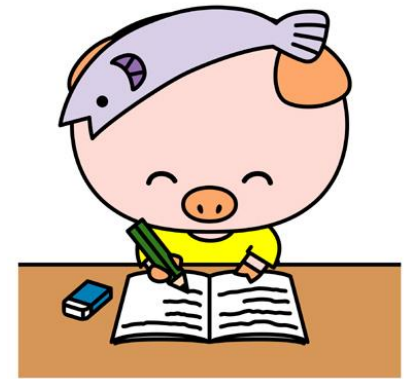
《3》たくさん話をしましょう

- ① 今日あったことを、お家の人にすすんで話しましょう。
きょう うち ひと はな
- ② お友だちなど相手の話も聞きましょう。
とも あいて はなし き
- ③ 正しい言葉づかいで話をしましょう。ふわふわ言葉を遣いましょう。
ただ ことば はなし ことば つか
(ふわふわ言葉の例) ありがとう。ごめんね。など
- ④ 「ありがとう」「ごめんなさい」の気持ちを伝えましょう。
き も つた



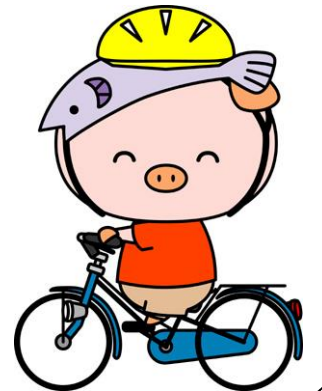
《4》学ぶ習慣を身につけましょう

- ① 「10分×学年」をめやすに家庭学習をしましょう。
ぶん がくねん かていがくしゅう
1年生は10分 2年生は20分 学習しよう！
ねんせい ぶん ねんせい ぶん がくしゅう
- ② たくさん本を読みましょう。
ほん よ
- ③ 身近な生き物や草花などに関心を持ちましょう。
みぢか い もの くさばな かんしん も
- ④ 地域の行事に参加し、学ぶ機会を増やしましょう。
ちいき ぎょうじ さんか まな きかい ぶ



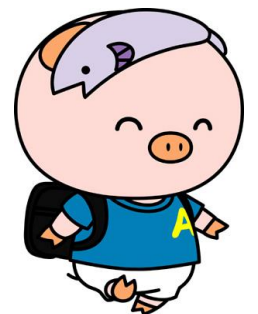
《5》身の安全は自分で守りましょう

- ① 交通ルールを守りましょう。
こうつう まも
- ② 防犯ブザーを身につけましょう。
ぼうはん み
- ③ 自転車はヘルメットをかぶり、安全に正しく乗りましょう。
じてんしゃ あんぜん ただ の



《6》身のまわりのことは自分でしましょう

- ① 学校へ行く準備は前の日にしましょう。
がっこう い じゅんび まえ ひ
- ② 自分で使った物は自分でかたづけましょう。
じぶん つか もの じぶん
- ③ 整理整頓をしましょう。
せいりせい



毎月第3水曜日は「あつぎ家庭の日」と「あつぎ家庭読書の日」です！



平成24年12月25日に厚木市子ども育成条例が施行され、その中で家族のきずなを大切にするため、「あつぎ家庭の日」が制定されました。また、厚木市子ども読書活動推進計画では同日を「あつぎ家庭読書の日」と定めています。

いつもより少し多く、家族で読み聞かせや読書を楽しむ、一緒に食事を楽しみながらお子さんの顔を見て楽しいお話をするなど、お子さんとのふれあいを深め、充実した時間を過ごしてみたいはいかがでしょうか？

心がけ6か条 できたかな？

じょう



★できたときは好きな
しるしをつけてね★

↓お家の人とチャレンジするものを選んでね

	月	火	水	木	金	土	日
①「早ね 早おき 朝ごはん」ができたかな							
② テレビやゲームを楽しむ時間が守れたかな							
③ スマホなどは家族で決めたルールを守れたかな							
④ お手伝いができたかな							
① 家族や地域の人にあいさつできたかな							
① 今日あったことをお家の人に話したかな							
② お友だちなど相手の話をしっかり聞いたかな							
③ 正しい言葉づかいができたかな							
① お家で勉強ができたかな							
② 本を読んだかな							
① 交通ルールを守れたかな							
② 外に出るとき、防犯ブザーを持ったかな							
③ 自転車に乗ったとき、安全に正しく乗れたかな							
① 学校へ行く準備は前の日にできたかな							
② 自分が使った物は自分でかたづけたかな							
③ 整理整頓ができたかな							

お家の人からひとこと



1週間チャレンジして、お家の人に見てもらってね。このページはコピーしてくり返し使ってね。

4月配布案

小学校中・高学年 家庭保存用

元気なあつぎっ子 心がけ6か条

このパンフレットは、元気なあつぎっ子の育成に心がけて
ほしい生活の基本をまとめたものです。
お子さまの成長にあわせて、ご家庭で活用してください。



厚木市マスコットキャラクター

あゆ回

アンケートにご協力を
お願いします！
【回答期限〇月〇日】



サンプル

このパンフレットは、厚木市社会教育委員会議からの提案に基づいて、厚木市教育委員会が作成しました。

保護者の方へ

家庭教育の向上のための一助として、成長期の子どもの基本的な生活習慣を見直し、子どもの学習意欲や体力、気力の改善につなげるため、このパンフレットを作成しました。

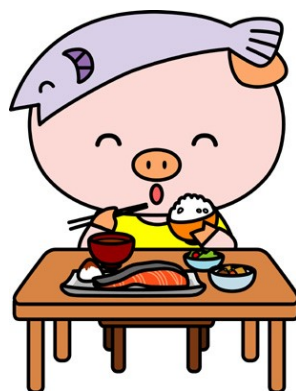
ご家庭でお子さんと一緒に話し合いながら、基本的な生活習慣が身に付いているかの確認ができるようになっております。

裏面チェック表とともに、お子さんの年齢や各ご家庭の事情に合わせて、お子さんと一緒に話し合いながら、ぜひご活用ください。

だい じょう せい かつ

第1条 よい生活のリズムをつくりましょう

- ① 「早ね 早おき 朝ごはん」を心がけましょう。
はや はや あさ こころ
- ② テレビやゲームは時間を決めて楽しみましょう。
じ かん き たの
- ③ スマートフォンやタブレットは、
か ぞく き あん ぜん ただ つか
家族で決めたルールを守って、安全に正しく使いましょう。
- ④ お家の人のお手伝いをしましょう。
うち て つ だ



だい じょう

第2条 あいさつをしましょう

- ① 「おはよう」「こんにちは」と元気よくあいさつをしましょう。
げん き
- ② 「行ってきます」「ただいま」を言いましょう。
い い
- ③ 近所の人にもあいさつをしましょう。
きん じ ょ



だい じょう

はなし

第3条 たくさん話をしましょう

- ① 今日あったことを、お家の人にすすんで話しましょう。
きょう うち はな
- ② お友だちなど相手の話も聞きましょう。
とも あい て はなし きき
- ③ 正しい言葉づかいで話をしましょう。
ただ こと ば はなし
- ④ 「ありがとう」「ごめんなさい」の気持ちを伝えましょう。
き も つた



だい じょう しゅう かん み

第4条 学ぶ習慣を身につけましょう

- ① 「10分×学年」をめやすく家庭学習をしましょう。
ぶん がく ねん か て い がく しゅう
- ② たくさん本を読みましょう。
ほん よ
- ③ 身近な生き物や草花などに関心を持ちましょう。
み ぢ か もの く さ は な かん しん も
- ④ 地域の行事に参加し、学ぶ機会を増やしましょう。
ち い き ぎょう じ さん か まな き か い ふ



だい じょう み あん ぜん じ ぶ ん まも

第5条 身の安全は自分で守りましょう

- ① 交通ルールを守りましょう。
こう っ とう まも
- ② 防犯ブザーを身につけましょう。
ぼう はん み
- ③ 自転車はヘルメットをかぶり、安全に正しく乗りましょう。
じてん しゃ あん ぜん の



だい じょう み

第6条 身のまわりのことは自分でしましょう

- ① 学校へ行く準備は前の日にしましょう。
がっこう い じゅん び まえ ひ
- ② 自分で使った物は自分でかたづけましょう。
じ ぶ ん つか もの じ ぶ ん
- ③ 整理整とんをしましょう。
せい り せい



毎月第3水曜日は「あつぎ家庭の日」と「あつぎ家庭読書の日」です！



平成24年12月25日に厚木市子ども育成条例が施行され、その中で家族のきずなを大切にするため、「あつぎ家庭の日」が制定されました。また、厚木市子ども読書活動推進計画では同日を「あつぎ家庭読書の日」と定めています。

いつもより少し多く、家族で読み聞かせや読書を楽しむ、一緒に食事を楽しみながらお子さんの顔を見て楽しいお話をするなど、お子さんとのふれあいを深め、充実した時間を過ごしてみたいはいかがでしょうか？

1 目 的

家庭・地域・学校のつながりをより一層深め、それぞれが相互に補完・融合しながら、協働して地域の子どもたちを育むため、地域の特性を活かしながら、地域学校協働活動や地域ぐるみでの家庭教育支援の実践に役立つ方策について、共通認識を深めることを目的として開催する。

*協育(きょういく)…「協働して育む」という言葉を短くした造語。

2 主 催 厚木市教育委員会・厚木市社会教育委員会議

3 開催日 令和7年1月18日(土)
午後1時30分～4時30分(午後1時受付開始)
(リハーサル 午前11時30分～午後0時30分)

4 会 場 厚木シティプラザ 6階 サイエンスホール 250
(定員250人、机・椅子使用時は132人程度)

5 対象者 社会教育委員、公民館関係者、学校関係者、地域学校協働活動推進員、
教育委員会関係者、社会教育関係団体

6 内 容

(1) 開会 【10分】

主催者挨拶 厚木市教育委員会 教育長 佐後 佳親
厚木市社会教育委員会議 議長 飛鳥井 光治

(2) パネルディスカッション 【75分】

「地域全体で子どもたちを育み、より良い地域づくりを目指して」(案)

コーディネーター 社会教育委員会議副議長 遠藤 進
パネリスト 毛利台小学校地域学校協働活動推進員 縄田 奈緒美氏
パネリスト 鳶尾小学校地域学校協働活動推進員 猿子 修司氏
パネリスト 小鮎中学校地域学校協働活動推進員 内山 佳子氏
パネリスト 元統括コーディネーター 中川 洋太氏

休憩・準備 【15分】

(3) グループワーク 【75分】

「地域学校協働活動を進めるためには」(案)

(4) 閉会 【5分】 厚木市社会教育委員会議 副議長 遠藤 進

フォーラム開催準備スケジュール

日 程	準備項目	
10月28日(月)	会議	第2回全体会 実施要領、内容等決定
11月22日(金)	会議	第3回小委員会 役割分担、スケジュール等確認
11月下旬	通知文発送	各対象者へ案内通知発送 主な発送先：小・中学校、公民館、教育委員、地域学校協働活動推進員、CS会長、市内関係団体(市P連、青健連等)
12月(数回) 12/4、12/18	打合わせ	パネルディスカッション、グループワークの進め方 パワーポイント作成等 出席者：コーディネーター、パネリスト
12月10日	会場下見	椅子、机の配置、OA機器確認
12月17日(火)	会議	第3回全体会 フォーラム当日のスケジュール、レイアウト、役割について周知
12月20日(金)	出欠報告期限	
12月下旬		パネルディスカッション等の内容確定、資料確定
1月上旬		名簿、名札、アンケート用紙、掲示物など作成・印刷 物品準備(購入)、各種資料印刷
1月17日(金)	前日	OA機器貸出、物品確認
1月18日(土)	当日	地域ぐるみ「協育」フォーラム 開催
2月17日(月)	会議	第4回全体会 フォーラムの振り返り

地域ぐるみ「協育」フォーラム タイムスケジュール（案）

1 委員集合	11: 00
会場設営、機材接続・確認 ※会場準備終了後に委員は 12:30 まで昼休憩	
2 発表者集合	11: 30
リハーサル	
3 受付開始	13: 00
資料配布	
4 開会	13: 30
司会者 厚木市社会教育委員会議 室田 委員	
5 あいさつ【10 分間】	13:30～13:40
厚木市教育委員会教育長 厚木市社会教育委員会議議長	
6 パネルディスカッション【75 分間】	13:40～14:55
テーマ:「地域全体で子どもたちを育み、より良い地域づくりを目指して」(案) コーディネーター 遠藤進 パネリスト 縄田奈緒美、猿子修司、内山佳子、中川洋太 ・推進員の活動状況や課題などを確認する中で、学校や公民館、地域がどう取り組んでいくか、共通認識を深める	
7 休憩【15 分間】	14:55～15:10
8 グループワーク【75 分間】	15:10～16:25
テーマ:「地域学校協働活動を進めるためには」(案) 導入説明・アイスブレイク・グループワーク・まとめ ・パネルディスカッションを踏まえ、学校や公民館、地域が推進員とどう関わり、それぞれがどのように連携・協働していくかを話し合う	
11 閉会【5 分間】	16:25～16:30
厚木市社会教育委員会議 副議長	

※出口でアンケート回収

出席者・案内状送付者

・ 地区館長・地区分館長	16	
・ 公民館職員	15	
・ 学校関係	36	
・ 学校運営協議会会長	29	
・ 推進員	27	
・ 教育長・教育委員	5	
・ 教育関係団体	5	
・ 社会教育委員	15	計 148 人

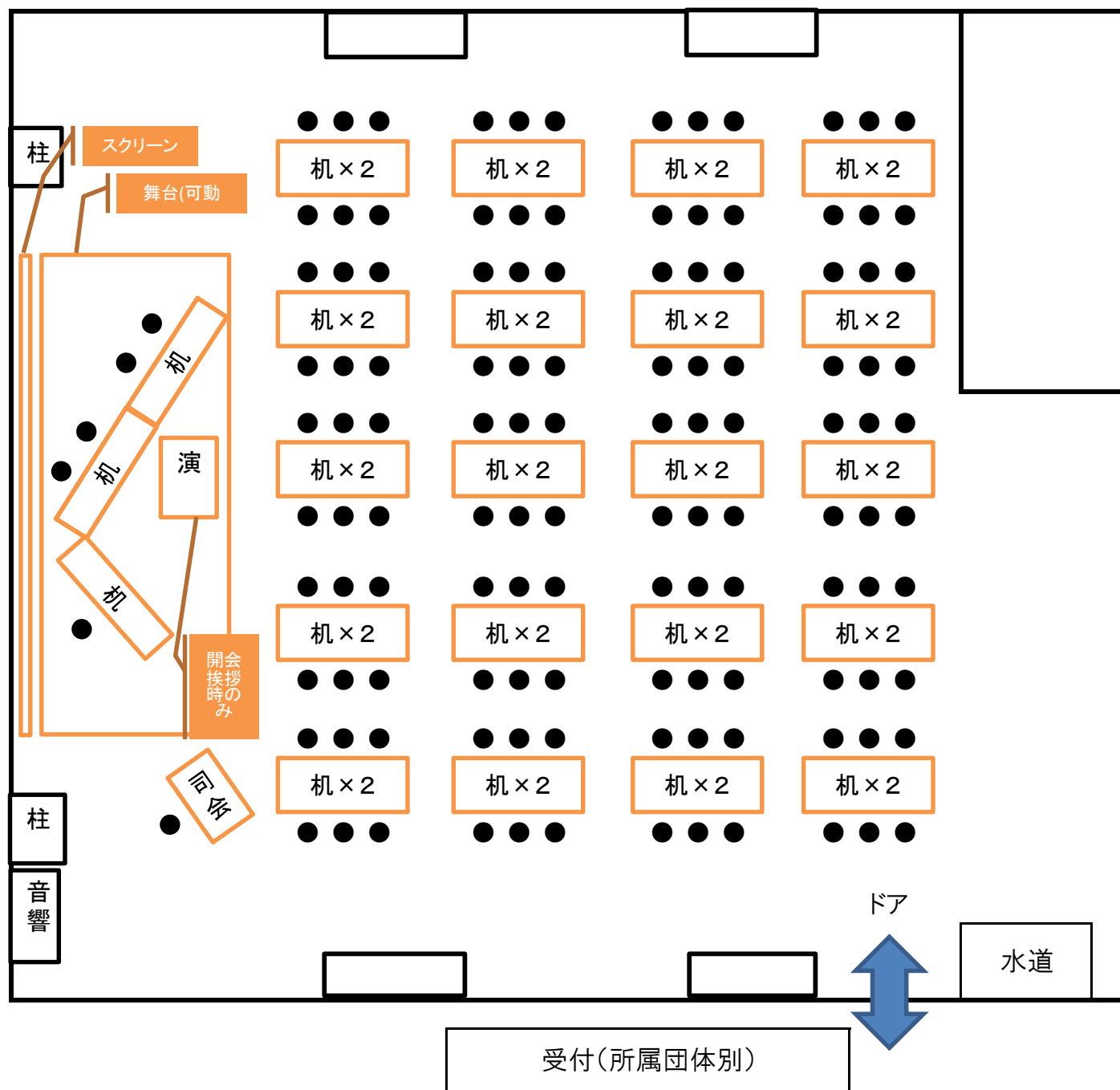
小中学校 P T A 連絡協議会、青少年健全育成会連絡協議会、
子ども会育成連絡協議会、青少年指導員連絡協議会、
青少年相談員連絡協議会

役割分担【昨年例】（敬称略）

社会教育委員統括、各係手伝い	： 1 名	飛鳥井
会場設営、機材接続・確認	： 6 名	日南田、宮野、有坂、松下、職員
リハーサル	： 4 名	飛鳥井、遠藤、室田、職員
受付、資料配布	： 5 名	脇田、中村、大塚、青木、職員
マイクリレー	： 2 名	脇田、職員
司会、受付準備手伝い	： 1 名	室田
アンケート回収	： 3 名	有坂、松下、大塚
機材操作	： 1 名	職員
記録（写真撮影）	： 2 名	日南田、宮野

会場レイアウト 【ホール250】

●=椅子



地域ぐるみ『協育』フォーラム 参加者アンケート

今後の参考にさせていただくため、アンケートへのご協力をお願いします。

該当する箇所には○をつけてください。

令和7年1月18日開催

設問1 あなたの所属は

行政関係	学校関係	地域活動者	その他()
------	------	-------	--------

設問2 今回参加されて、どのように感じましたか？

① パネルディスカッションの内容や時間について

とてもよかった	よかった	よくなかった	わからなかった
その他自由記述(よくなかった・わからなかった場合は理由をお聞かせください)			

② グループワークの内容や時間配分について

とてもよかった	よかった	よくなかった	わからなかった
その他自由記述(よくなかった・わからなかった場合は理由をお聞かせください)			

設問3 今回参加して得た内容は、今後ご自身の職や活動で参考になると感じますか？

とても参考になる	少し参考になる	参考にならない
----------	---------	---------

設問4 地域と学校との協働活動や地域で家庭教育支援をしていく上で、どのような内容に関心がありますか？(複数可)

親育ち学習	子どもの地域参画	活動の人材確保
コーディネーター育成	活動の先進事例情報	関係機関や関係団体との連携
その他自由記述		

設問5 地域学校協働活動の研修をどんな方に受けていただくといいと思いますか？

(今回の参加者・・・教育長、教育委員、公民館地区館長・地区分館長、公民館職員、
学校運営協議会会長、小中学校長、推進員、教育関係団体、社会教育委員)

今のままでいい	変えた方がいい ※下記、自由記述欄をご使用ください。
自由記述	

設問6 地域活動を活性化させていく上で、どのような課題があると考えていますか？

--

設問7 今後のフォーラムについて、ご希望やご意見がありましたら自由にお書きください。

--

* 自由記述が書ききれない場合は、裏面もご利用ください。

実施主体：厚木市教育委員会・厚木市社会教育委員会議

★★ ご協力ありがとうございました ★★

令和6年12月17日

厚木市社会教育委員 各位

厚木市市民交流部
市民協働推進課長

令和6年度神奈川県社会教育委員連絡協議会地区研究会【大磯町会場】
の開催について（通知）

時下ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃、社会教育委員会議の運営につきまして、特段の御指導と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記地区研究会が別紙要項のとおり開催されますので、参加いただける方のみ、12月20日（金）までに電話、FAX又はメールなどにて事務局へ御連絡をお願いいたします。欠席の場合の御連絡は不要です。

なお、希望多数の場合は、参加人数の調整をさせていただきますのでご了承ください。

1 日 時 令和7年2月4日（火） 13：30～16：15（13：00 受付開始）

2 開催場所 大磯プリンスホテル メインバンケットホール
（住所）大磯町国府本郷 546

事務局 市民協働推進課 長沼

電 話 225－2513

FAX 221－0260

E-mail 2800@city.atsugi.kanagawa.jp

令和6年度神奈川県社会教育委員連絡協議会地区研究会【大磯町会場】開催要項

- 1 目 的 県内の各市町村の社会教育委員が一堂に会し、それぞれの地域での取組や社会教育の今日的課題について研究協議・情報交換することにより、資質の向上を図る。
- 2 テーマ ～心豊かなひとづくり、まちづくりのために～
大磯町第三次生涯学習推進計画の展開
- 3 日 時 令和7年2月4日(火)13:30～16:15(13:00 受付開始)
- 4 会 場 大磯プリンスホテル メインバンケットホール
〒259-0111 神奈川県中郡大磯町国府本郷 546 TEL0463-61-1111
- 5 主 催 神奈川県社会教育委員連絡協議会
- 6 主 管 大磯町社会教育委員会議
- 7 日 程
 - 13:00～13:30 受付
 - 13:30～13:35 開会 司会進行;大磯町社会教育委員副議長
 - 13:35～13:50 式典
 - 開会の言葉;大磯町社会教育委員会議議長 鈴木 敦子
 - 主催者挨拶;神奈川県社会教育委員連絡協議会会長 小池 茂子
 - 会場地挨拶;大磯町教育委員会教育長 府川 陽一
 - 来賓祝辞;神奈川県教育委員会教育局生涯学習課長 伊藤 聡
 - (舞台準備)
 - 13:55～14:25 アトラクション
NPO 法人 大磯ガイド協会 「ぶらり大磯～大磯の歴史・文化散歩～」
(舞台準備)
 - 14:30～14:50 人権講話
「自然豊かな大磯町と子どもたちのウェルビーイング」
大磯町社会教育委員 加藤理絵
 - 14:50～15:05 休憩
 - 15:05～16:00 事例発表
「大磯町第三次生涯学習推進計画の展開と課題」
 - ①「子育て・家庭教育支援」についての展開と課題
 - ②「青少年教育」についての展開と課題
 - ③「情報の一元化」についての展開と課題
 - 16:00～16:10 質疑応答
 - 16:10～16:15 閉会の言葉;大磯町社会教育委員

大磯プリンスホテル行き JR 大磯駅・JR 二宮駅からのバス案内* 神奈川中央交通バス（2024/04/01 現在） & 大磯プリンスホテル HP 等より

◇JR 大磯駅 「2 番乗り場(磯 47 系統)」か「1 番乗り場(磯 07 系統か磯 13 系統)」から乗車



2 番乗り場

大磯プリンスホテル入口迄(約 10 分)+徒歩 5 分
11 時 26 分&56 分発/12 時 28 分&56 分発

1 番乗り場

ホテル直通(約 13 分) 11 時 20 分発
12 時 20 分発

大磯プリンスホテル入口迄(約 10 分)+徒歩 5 分
11 時 10 分&35 分発/12 時 05 分&35 分発/
13 時 05 分発

★「磯 01」及び「磯 14」
系統のバスには乗らないよう
ご注意ください。



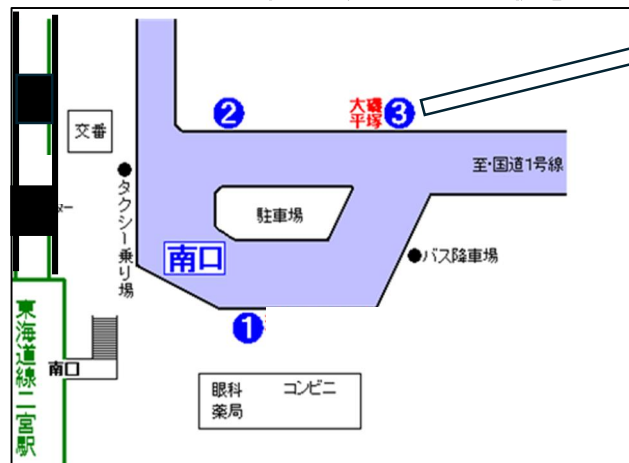
自動車の場合

プリンスホテル駐車場をご利用ください(予約不要)。

★その他

昼食時、レストラン利用の場合は要予約。

◇JR 二宮駅南口 「3 番乗り場(平 46・47 系統)」から乗車



平 46・47 平塚駅北口行き
大磯プリンスホテル入口迄(約 7 分)+徒歩 5 分
11 時 27 分&55 分発/12 時 27 分&55 分発

